

# 札幌フットサルリーグ 2015 ウィンターステージ

## 開催目的・主旨

ウィンターステージは、通年に亘りフットサルで活動するチーム、また冬季期間に向けてフットサルを始めるチームなど、その活動形態や目的及び選手の年齢層が様々であることから下記にあげる4つのリーグを設け、開催する大会である。

この事により同じ目的をもつチーム同士が1つのリーグの中で、切磋琢磨し選手間の交流を図ることで、フットサルファミリーの輪を広げると共に、フットサルを生涯スポーツとして確立する事を旨とする。

### 【 ウィンターステージのリーグ区分 】

札幌フットサルリーグ

- ・札幌リーグ 「 1部～ 」

札幌フットサルフェスティバル

- ・アミーゴリーグ
- ・ミドルリーグ
- ・チオスリーグ 「 シニア 40 ; シニア 50 ; シニア 60・女子 」

※対戦は、各グループ（リーグ・部）毎にリーグ戦とする。

## リーグの概要

- ・札幌リーグは参加チームが多いこともあり更に複数の部に区分し、1年毎に上位チームは昇格し、下位チームは降格するシステムで運営され、上位を目指すチームが多数参加しており、新規加盟するチームは、一番下の部からのスタートとなる。
- ・アミーゴリーグは、上位を目指すというよりフットサルを楽しみたいというチームのグループで男女混合チームにも対応しているが、試合を楽しむ事と真剣勝負が、相まって展開されている。試合時間や審判配置などの運営および試合結果や順位の管理は札幌リーグと全く同様である。
- ・年齢制限を設けるミドルリーグは30歳以上とし、チオスリーグは40歳以上の選手を更に3つのグループに分けて「40代」「50代」「60代+女子」とし、細部カテゴリーを設け、生涯スポーツとして位置づけられる大会を目指している。

## 参加申込について

経費（振込金額）がチームにより異なるので、注意のこと。

経費の詳細（振込金額一覧）は、札幌フットサル連盟のホームページに掲載した大会要項を参照。

手順1、JFAの「kick off」ウェブサイトからチーム、選手を登録し登録料を振込む。

手順2、札幌フットサル連盟のホームページから「大会参加申込書」（新書式）をダウンロード

手順3、「大会参加申込書」に必要事項を記入

手順4、事業部宛に「大会参加申込書」をメール添付で送信【 [sapporofutsal@gmail.com](mailto:sapporofutsal@gmail.com) 】

手順5、大会経費を「 NPO 法人札幌フットサル連盟 」専用口座に振込

# 札幌フットサルリーグ 2015

## WINTER STAGE 第 14 回 AMIGO LEAGUE

### 開催要項

- |     |       |                                       |
|-----|-------|---------------------------------------|
| 1、主 | 催     | 特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟、札幌地区サッカー協会        |
| 2、主 | 管     | 特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟、札幌地区サッカー協会        |
| 3、後 | 援     | 札幌市、一般財団法人札幌市体育協会                     |
| 4、期 | 間     | 平成 27 年 11 月 1 日（日）～ 平成 28 年 3 月末の指定日 |
| 5、会 | 場     | 札幌市各区体育館                              |
| 6、参 | 加 資 格 | ① チーム                                 |
- 1) 平成 27 年度（公財）日本サッカー協会のチーム登録を行い、その選手により構成されたチームであること。  
※ 2 種のサッカー登録をしているチームはフットサルでのチーム登録の必要は無い。
  - 2) チーム代表者は、チームを掌握し、責任を負うことのできる 20 歳以上の者であること。
  - 3) 特定非営利活動法人札幌フットサル連盟（以下札幌フットサル連盟と称する）へ入会した（又は入会可能な）チーム。
  - 4) （公財）日本サッカー協会、（公財）北海道サッカー協会、（一社）北海道フットサル連盟、札幌地区サッカー協会に、本大会のフットサル登録を行った（又は登録可能な）チーム。
  - 5) 札幌フットサルリーグ 2015 WINTER STAGE に重複参加をしていないチーム。
- |     |   |  |
|-----|---|--|
| ② 選 | 手 | 1) 札幌フットサル連盟に会員登録を行った選手。   |
|     |   | 2) 平成 27 年 4 月 1 日現在の年齢が 16 歳以上であること。<br>但し、高等学校在学中の選手に年齢制限は適用しない。   |
|     |   | 3) 平成 27 年度（公財）日本サッカー協会のフットサルチーム登録を行った（今回の参加チームと同一でなくても可）選手の出場を可能とする。<br>※ 2 種のサッカー登録をしているチームの構成メンバーは登録の必要は無い。 |
|     |   | 4) 北海道フットサルリーグ、札幌プレミアムフットサルリーグの登録選手でない者。   |
|     |   | 5) 同一リーグ内参加の複数チームに、重複登録されていない選手。   |
- |         |                                    |
|---------|------------------------------------|
| ③ 外国籍選手 | 1) 1 チームあたり 3 名まで登録でき、1 試合 2 名まで出場 |
|---------|------------------------------------|

できる。但し、当該外国籍選手は IFTC（国際フットサル  
移籍証明書）により移籍が完了し、出入国管理および難  
民認定法に定める在留資格を取得しているものとする。

- 7、 競技会規定 平成 26 年度（公財）日本サッカー協会制定の「フットサル競技規則」による。  
ただし、以下の項目については、本大会の規定を定める。
- ① 交代要員の数は、制限なしとする。
  - ② チーム役員と選手は制限なくベンチにはいることができる。  
但し、メンバー用紙に記載されていない者はベンチには入れない。
  - ③ 競技者のシューズは、靴底の接地面が飴色、白色もしくは無色透明のフ  
ットサル用シューズのみ使用可能とする。また、前述のシューズ以外の  
着色ノンマーキングシューズ及びスパイクシューズについては認めない。
  - ④ 試合時間は 30 分（前後半各 15 分、インターバル 2 分）のランニングタイム  
とする。
  - ⑤ 本大会期間中、警告を 2 回受けた選手は、次の 1 試合に出場できない。
  - ⑥ 本大会において退場を命じられた選手は、次の 1 試合に出場できず、それ以  
降の処置については札幌フットサル連盟規律委員会で審議し、札幌地区サッ  
カー協会規律委員会が処分を決定する。
  - ⑦ 試合開始時の選手数は、GK を含めて 5 名以上とする。
- 8、 競技方法
- ① 各ブロック 1 回戦総当たりのリーグ戦方式とする。
  - ② リーグ戦の勝点は、勝ち 3 点、引分け 1 点、負け 0 点とする。
  - ③ リーグ戦の最終順位は、勝点、当該チーム間の対戦成績、得失点差、総得点  
の順によって決定する。（暫定順位は勝点のみで決定する）  
尚、棄権試合（不正が確認された場合も含む）は 0 対 10 とする。
- 9、 帯同審判
- ① 参加チームは、4 級以上の公認フットサル審判員を必ず 1 名以上帯同させる  
こととし、氏名・級を「大会参加申込書」に記入すること。  
平成 27 年度の資格を有しないものの帯同は認めない。
  - ② 審判割り当ては札幌フットサル連盟審判委員会で行う。
  - ③ 審判員としての服装・用具に不備がある場合（資格を示す審判手帳・ワッペン  
含む）は審判不履行とする。
  - ④ 帯同審判員の審判資格に不正があった場合は、本人および所属チームに対し  
てリーグ罰則規定によりペナルティを課し、その後の処置については札幌フ  
ットサル連盟規律委員会で審議し、札幌地区サッカー協会規律委員会が処分  
を決定する。
- 10、 ユニフォーム
- ① （公財）日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し正副 2 着携行するこ  
と。
  - ② 「大会参加申込書」提出以降の変更は原則として認めない。
  - ③ 胸番・背番等のゼッケン使用は、4 辺が縫い合わされているものについてのみ  
認める。
  - ④ 「大会参加申込書」提出後の背番号変更は認めない。
- 11、 参加チーム  
構成
- 参加チームは、次の各号による。
- ① 参加チーム数は、原則として各部を 10 チームで構成する。但し全体数を考

慮した編成とする。

12、 参加申込期日 平成 27 年 9 月 30 日（水）17：00 必着

経費振込期日

13、 参加申込方法

- ① 札幌フットサル連盟HP（<http://sapporo-futsal-federation.com/>）の【大会参加申込書ダウンロード】よりをダウンロードし、必要シートを記入の上、事業部へメールで申し込みをすること。
- ② 参加料、チーム入会金・年会費、参加会員会費は[2]の振込先にチーム名がわかるようにして振込むこと。
- ③ 参加申込に関する問合せは、下記事業部宛とする。

事業部 [1]大会参加申込書、送付先、問い合わせ先

札幌フットサル連盟 事業部 柴田 剛

メール：sapporofutsal@gmail.com

[2]振込先指定口座

経費、追加登録(参加会費)料

北洋銀行 本店営業部 普通口座 3162346

特定非営利活動法人 札幌フットサル連盟 WINTER・AMIGO・MIDDLE

理事長 八木田清美

【 経費内訳 】

- (1)大会参加料：35,640円（消費税含む）
  - (2)チーム登録料：2,000円（日本フットサル連盟）
  - (3)フットサル大会登録料：2,000円（北海道サッカー協会）
  - (4)SFF 加盟会員：入会金(団体) 3,000円、年会費 2,000円
- ※昨年度同一チーム名で参加したチームは入会金不要
- (4)SFF 参加会員：年会費(個人) 1,000円×選手数

【 振込金額一覧 】

A：平成27年度スプリング・サマーステージに参加したチーム

経費内訳に示す(1)(3)の合計金額37,640円+(5)1,000円×選手数

B：平成27年度ウインターステージから参加するチーム（昨年度参加したチーム）

経費内訳に示す(1)から(4)の合計金額41,640円+(5)1,000円×選手数

C：平成27年度ウインターステージから参加するチーム（昨年度不参加のチーム）

経費内訳に示す(1)から(4)の合計金額 44,640円+(5)1,000円×選手数

14、 選手・役員の  
追加・抹消の  
届 出

- ① 参加選手および役員の追加・抹消については、札幌フットサル連盟HP（<http://sapporo-futsal-federation.com/>）の【大会参加申込書ダウンロード】よりをダウンロードし、専用シートを記入の上、事業部宛にE-mailで送信し、追加選手が未登録者の場合は、参加会員年会費(1,000円)を振込先口座に振り込むこと。
- ② 7日以内に確認し承認する。（申込日7日後より試合出場可能）

15、 各部の構成  
及び試合日程

- ① 各部の構成及び試合日程は、札幌フットサル連盟で行う。
- ② 日程確定後、ホームページに掲載するので各チームで確認のこと。
- ③ いかなる理由があっても、監督会議にて確認決定後の試合日程変更要請は受け付けない。
- ④ 競技の運営に係わる諸事項は事業部に問合せること。

問い合わせ先 問い合わせはメールにて。試合当日の緊急連絡は試合会場に電話をし役員を呼び出してください。

競技委員長 吉藤 佑一（ヨシフジ ユウイチ）  
メール：lego007ape@gmail.com

田島 誠也（タジマ マサヤ）  
メール：taji2006@gmail.com

- 16、 監督会議
- ① 日 時 平成 27 年 10 月 12 日（月祝）19 時受付・19 時 30 分会議  
※会議前に必ず受付すること（混雑が予想されます。）
  - ② 場 所 札幌市中島体育センター 2 階 講堂  
※駐車場の台数が限られており、駐車出来ない場合もありますのでご注意ください。
  - ③ 出席者 監督欠席の場合は代理人の氏名を前日迄にメール  
< sapporofutsal@gmail.com >で連絡すること。
  - ④ 持参する物 1、今大会開催要項  
2、筆記用具  
3、大会に使用するユニフォーム（シャツ）FP、GK 各 2 着

17、 開 会 式 行わない。

- 18、 表 彰  
及び表彰式
- 1) 団体表彰(各部)：優勝、準優勝、
  - 2) 個人表彰(各部)：得点王

- 19、 そ の 他
- ① 参加チームは JFA 新キックオフより、顔写真が貼付された電子登録証を印刷し、チームでまとめて試合開始 60 分前までに本部へ提出しなければならない。但し第一試合のチームについては提出時間を指定しないので入館後、速やかに対応すること。  
原則として、写真貼付の選手証を持参していない場合は出場を認めない。
  - ② 大会登録選手が、リーグ内の他チームへ移籍する場合は、JFA 新キックオフより移籍手続きをした後、現所属チームの抹消および移籍先チームの追加を事業部に提出すること。
  - ③ フットサルメンバー表を本部で受け取り、ユニフォームなどの必要事項を記入し試合開始予定時間の 60 分前までに本部に提出すること。
  - ④ 用具チェックは前試合のハーフタイムでのピッチ練習終了後にロビーで行うのでユニフォームを持参して集合の事。尚、ユニフォームは事前に相手チームと打合せして決めておくこと。  
どうしても、調整がつかない場合は、用具チェック時に審判が決定する。
  - ⑤ 大会期間中の負傷及び事故の責任は当該チームが負うものとする。  
不慮の事故にそなえ参加チームはスポーツ傷害保険等に加入し、万全の対応をしておくこと。
  - ⑥ チーム・選手の参加資格に不正が発覚した場合、その時点で当該チームの出場を停止し以後の処置は札幌フットサル連盟規律委員会で決定する。
  - ⑦ 交代要員は交代の直前を除きユニフォームの色と異なるビブス、またはそれに類似した物（チームで統一した物に限る）等を着用し出場選手と区別すること。
  - ⑧ 会場設営は第一試合の両チーム、会場片付は最終試合の両チームが担当し、

試合の記録は、前試合の両チームで担当する。(注1)

これに、不履行があった場合はリーグ罰則規定によりペナルティ料を課す。

試合が出来ない場合は、棄権試合となり罰則規定が適用され、以降の処分は、札幌フットサル連盟規律委員会で審議し決定する。

注1 試合の記録は得点者の記録、警告・退場者の記録及び試合終了後の対戦チーム代表者の署名確認までとするので、チーム内の担当者(選手・役員)に周知しておくこと。